

令和6年度 宮城県仙台三桜高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす			
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○	○		公民	○	○		数学	○	○		理科	○	○	
	保健体育	○	○		芸術	○	○		外国語	○	○		家庭	○	○		情報	○	○	
<p>日本の言語文化に対する理解を深め言語能力の向上を図り、自己理解や他者理解につながる言語活動を通して伝え合う力を高めるとともに、複数の情報や材料をもとに考え判断する力を養う。</p>		<p>日本国、および世界の国々の文化、風土、歴史について理解を深めるとともに、国際社会の中で世界に積極的に貢献しようとする資質を養う。社会的事象への地理的、歴史的な見方や考え方を育てる。</p>		<p>現代社会の具体的な事象を取り扱いながら理解を深める。他者と協働しながら課題を解決していくという国家・社会の形成者としての資質や能力を育み、日本の主権者としてどう生きるかを自問し続ける姿勢を養う。</p>		<p>数学的活動を通して数学における概念や原理・法則の体系的な理解を深めるとともに、事象を数学的に考察・表現する能力を高め、それらを活用して数学的論拠に基づいて判断する態度を育てる。</p>		<p>観察・実験や探究活動を通して科学的な視点から自然を客観的に探究する力を高めるとともに、自己を理解し認知する力を高め、問題解決に見通しを立てて取り組むことができる力を育てる。</p>												
<p>お互いを尊重し協力する態度を養うとともに、自己・他者理解能力を育てる。また、自身の心と体のバランスを整える力を養い、生涯にわたって明るく豊かで健康的な生活を営む力を育てる。</p>		<p>生徒各自が興味・関心や個性を生かして、各科目の芸術性と幅広く、そして主体的に関わっていけるように指導し、望ましい人格の完成を目指す。</p>		<p>英語を用いた言語活動を通じて外国の言葉や文化に対する理解を深めるとともに、英語を使って情報や考えを適切に伝えることができるコミュニケーション能力を養う。</p>		<p>自己の生涯を見通して主体的に生活を営んでいく力を育てるとともに、男女が協力して家庭や地域の生活を創造していく能力と実践していく態度を養う。</p>		<p>ICTに関する基本的な知識や技能を身につけさせ、社会の中で情報技術が果たしている役割を理解させるとともに情報モラルを高め、情報社会に参画する態度を育てる。</p>												
学年共通									各学年指導目標											
指導内容	① 清楚な身だしなみ	○		◎	1年	○ 高校生活に適應するとともに、他者と良好な人間関係を構築する ○ 生活と学習に関するテーマを定期的に設定して、起床から就寝に至る1日の生活行動を繰り返し考え、その中に学習活動を位置づける ○ 様々な職業について学び進路達成に向けて学習の大切さを理解する														
	② あいさつの励行	◎	○			2年	○ 他者の個性や価値観を理解し、自らの職業観、勤労観の形成を図る ○ 進路講演会を通して進路の選択・実現について様々な事例を学習し学習習慣の確立と基礎学力の向上に向けて具体的な手立てを考える ○ 具体的な手立てを実行に移しながら課題を発見し継続して取り組む													
	③ 定時登校の励行		○	◎	3年		○ 自らの能力と適性を的確に判断し、高校卒業後の進路先を決定する ○ 自らの進路先について志望理由を明確にするとともに、実際に出かけて見学や体験を十分に行うことで、悔いのないよう進路を確定する ○ 進路の実現に向けて取り組むべき課題は何かを考えて、実行に移す													
	④ 定時着席の励行	◎	○				1年	○ 高校生活に適應するとともに、他者と良好な人間関係を構築する ○ 生活と学習に関するテーマを定期的に設定して、起床から就寝に至る1日の生活行動を繰り返し考え、その中に学習活動を位置づける ○ 様々な職業について学び進路達成に向けて学習の大切さを理解する												
	⑤ 学習課題の提出		○	◎	2年	○ 他者の個性や価値観を理解し、自らの職業観、勤労観の形成を図る ○ 進路講演会を通して進路の選択・実現について様々な事例を学習し学習習慣の確立と基礎学力の向上に向けて具体的な手立てを考える ○ 具体的な手立てを実行に移しながら課題を発見し継続して取り組む														
	⑥ 清掃活動の徹底	○		◎		3年	○ 自らの能力と適性を的確に判断し、高校卒業後の進路先を決定する ○ 自らの進路先について志望理由を明確にするとともに、実際に出かけて見学や体験を十分に行うことで、悔いのないよう進路を確定する ○ 進路の実現に向けて取り組むべき課題は何かを考えて、実行に移す													
指導内容		ねらい			指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす									
1年	学習オリエンテーション	3年間のスタートにあたり、高校における生活、学習、進路のこれからを考える			総合的な探究の時間		4月	2	◎	○										
	スタディサポート分析	スタディサポートから、学習の状況と到達度を把握し具体的な学習計画を立てる			総合的な探究の時間		6月・10月	2	◎	○										
	科目選択説明会	文系と理系の具体的な進路選択をふまえて目標の実現に向けて将来設計を考える			総合的な探究の時間		5月	1	◎	○										
	地域課題の発見・解決型探究学習	探究学習の基礎を習得し、課題探究や地域との交流を行う			総合的な探究の時間		4月～1月	20	◎		○									
	進路講話(講演会)	進路講演会を通して進学と就職について考えるとともに、卒業生の経験談を聞く			総合的な探究の時間		7月・8月 2月・3月	8		◎	○									
2年	スタディサポート分析	スタディサポートから、学習の状況と到達度を把握し具体的な学習計画を立てる			総合的な探究の時間		6月	1	◎	○										
	科目選択説明会	進学と就職の具体的な進路選択をふまえて目標の実現に向けて将来設計を考える			総合的な探究の時間		5月	2	◎	○										
	進路ガイダンス	目標実現に向けての将来設計をふまえて具体的にこれから何をすべきかを考える			総合的な探究の時間		5月	1		◎	○									
	地域連携型校外探究活動	近隣町内会や教育施設と連携し、課題探究活動や地域との交流を行う			総合的な探究の時間		4月～1月	24	◎		○									
	進路講話(講演会)	進路講演会を通して進学と就職について考えるとともに、卒業生の経験談を聞く			総合的な探究の時間		12月・3月	4		◎	○									
3年	キャリア探究	キャリア意識の醸成を目的とし自己の将来と社会の関りについて探究する			総合的な探究の時間		4月～12月	18		◎	○									
	スタディサポート分析	スタディサポートから、学習の状況と到達度を把握し具体的な学習計画を立てる			総合的な探究の時間		5月	1	◎	○										
	学校説明会(オープンスクール) 就職学習会(就職達成セミナー)	進学と就職の達成に向け、希望する上級学校や公共職業安定所に出かけ体験学習する			特別活動		8月	4	○	◎										
							合計時数	88												